

小惑星 (3200) フェートン探査提案：彗星活動枯渇天体と人工流星群

Proposal for the exploration of asteroid (3200) Phaethon

春日 敏測 [1]; 渡部 潤一 [2]; 佐藤 幹哉 [3]

Toshihiro Kasuga[1]; Jun-ichi Watanabe[2]; Mikiya Sato[3]

[1] なし; [2] 国立天文台・天情セ; [3] なし

[1] NAOJ; [2] PR Center, Nat.Astron. Obs. Japan; [3] none

小天体探査ターゲットに 3200Phaethon (フェートン) を提案する。

太陽系天体の中で固体表面を持つ惑星や小惑星の表面は、宇宙風化と呼ばれる変成を受けていることがわかってきており、そのメカニズムやタイムスケールが注目されている。彗星のような太陽系始原天体にも同様な宇宙風化の影響が考えられる。

フェートンは特異天体 (彗星活動枯渇天体) と考えられており、太陽系における熱履歴を探る上で重要な天体である。このような特異天体について探査を行った例はない。フェートンを起源とする流星群：ふたご座流星群からは、揮発性元素の枯渇が示唆されている。

彗星活動枯渇天体の物性・熱履歴を探査することは重要かつ斬新な試みである。